VOCALOID™4 Library

インストールガイド

Windows 本章ではお客様のパーソナルコンピュータのOSがWindowsの場合の手順を説明します。

インストール

インストール

本製品のパッケージ裏面等に記載されている動作環境および条件を満たしていることを確認した上で、以下の操作を行ってください。

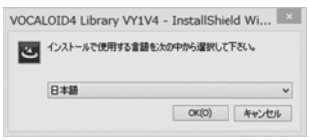
1. VOCALOID4 ライブラリ インストールディスクを DVD-ROM ドライブに挿入します。(パッケージ製品のみ)

2. VOCALOID4 ライブラリ インストールディスクもしくはダウンロード商品の圧縮ファイルに収録されている「setup.exe」ファイルをダブルクリックして、インストーラーを起動します。パッケージ製品にてコンピュータが自動的に DVDを読み込み、「自動再生」画面が表示された場合は「SETUP.EXE の実行」をタップして、インストーラーを起動します。

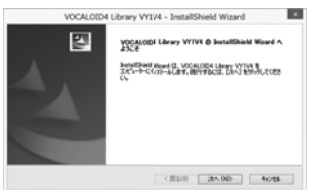
3. 「ユーザーアカウント制御」画面で「次のプログラムにこのコンピュータへの変更を許可しますか？」と表示されるので、許可する場合は [はい] をクリックして進みます。許可しない場合は [いいえ] をクリックしてインストーラーを終了します。

4. インストールで使用する言語の選択画面が表示されます。インストールで使用する言語を選択して [OK(O)] をクリックします。

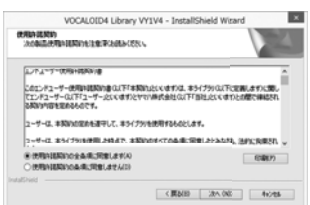
※手順.5 以降の図は日本語を選択した場合の VY1V4のインストール画面です。



5. 「VOCALOID4 (ライブラリ製品名)用の InstallShield ウィザードへようこそ」画面が表示されます。
インストールを続ける場合は [次へ(N) >] をクリックします。インストールを中止する場合は[キャンセル]をクリックしてインストーラーを終了します。



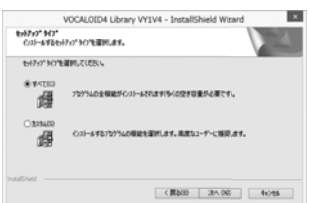
6. 「使用許諾契約」画面が表示されます。お読みになり、同意される場合には「使用許諾条項の条項に同意します(A)」を選択して[次へ(N) >] をクリックします。
同意されない場合は、次へ進むことができません。



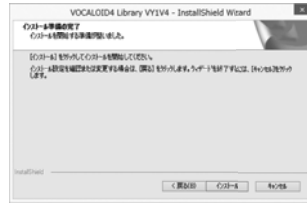
7. 「セットアップ タイプ 」画面が表示されます。セットアップ タイプを選択します。初期設定ではすべてのプログラム機能(ライブラリ)をインストールする「すべて(C)」が選択されていますが[カスタム(S)]をクリックしてプログラム機能(ライブラリ)、およびインストール先フォルダを変更することも可能です。

※特別な場合を除き「すべて(C)」を選択することをお勧めします。

セットアップタイプを選択した後、[次へ(N) >] をクリックします。

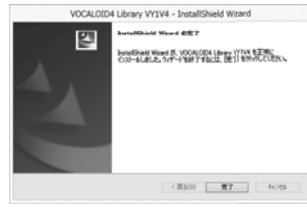


8. インストール準備完了の画面が表示されます。[インストール]をクリックするとインストールが開始されます。インストールの設定を参照したり、変更する場合は、[< 戻る(B)]をクリックします。インストールを中止する場合は、[キャンセル] をクリックしてインストーラーを終了します。



9. InstallShieid ウィザードの完了画面が表示されます。[完了] をクリックします。

※ 状況によっては、コンピュータの再起動を促される場合もあります。



以上で、インストール は完了です。

アクティベーション（認証取得）

アクティベーション（認証取得）

VOCALOID4ライブラリ のインストール完了後に、インターネット経由で VOCALOID 認証サーバにアクセスし、アクティベーション（製品の認証）を行う必要があります。VOCALOID4 ライブラリ は、アクティベーションをしなくても試用期間として、一定期間お使いいただけますが、出来る限り早めにアクティベーションされることをお勧めします。

アクティベーション実行についての注意事項

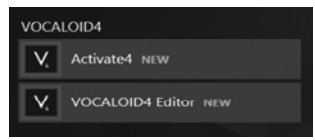
・アクティベーションを行うためには、インターネットに接続できるコンピュータが必要です。

VOCALOID4 ライブラリ をインストールした コンピュータがインターネットに接続されている場合 そのまま VOCALOID4 ライブラリ をインストールしたコンピュータで、アクティベーションを行います。詳しくは、以下のオンラインアクティベーションの手順をご参照ください。	VOCALOID4 ライブラリ をインストールした コンピュータがインターネットに接続されていない場合 インターネットに接続可能な別のコンピュータを使用して、アクティベーションを行います。詳しくは、Web ページの『オフラインアクティベーション実行手順』をご参照ください。 http://www.vocaloid.com/offlineactivation/

・アクティベーションを行った後は、インターネットやネットワークに接続されている必要はありませんが、アクティベーションの際に選択した認証デバイス（ハードディスク／LANカード）は、コンピュータにインストールしたままにしておいてください。

オンラインアクティベーション用の手順

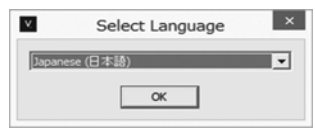
1. コンピュータの「スタート」より「アプリ」「VOCALOID4」内の「Activate4」をクリックします。



2. 「ユーザーアカウント制御」画面で「次のプログラムにこのコンピュータへの変更を許可しますか？」と表示されるので、許可する場合は [はい(Y)] をクリックして進みます。許可しない場合は、[いいえ(N)] をクリックしてアクティベーションを終了します。

3. インストールで使用する言語の選択画面が表示されます。
アクティベーションで使用する言語を選択して [OK]をクリックします。

※ 手順.4 以降の図は 日本語を選択した場合のインストール画面です。



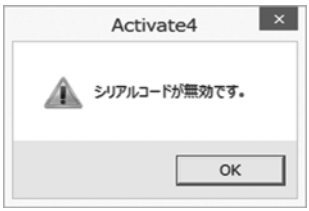
4. 「オンラインアクティベーション」画面が表示されます。
認証デバイスとして、ハードディスク または ネットワークデバイスの
どちらかを選択します。

※初期設定では、VOCALOID4 ライブラリ がインストールされたハードディスクが選択されています。(通常は初期設定で問題ありません)

※選択した認証デバイスを取り外したり交換したりする際には、事前に次章で説明するディアクティベーションを行った上でアクティベーションをやり直す必要があります。

5. 4.で表示された「オンラインアクティベーション」画面の下部に、
シリアルコード (16 桁の英数字列)を入力して、[次へ] をクリックします。

※「シリアルコードが無効です」という画面が表示される場合は、入力されたシリアルコードが間違っている可能性があります。シリアルコードをご確認の上、再度入力してください。半角が全角になっていたり、大文字が小文字で入力されていたりした場合でも正しく認識されません。

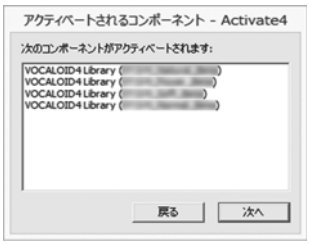


6. 「アクティベートされるコンポーネント」画面が表示されるので、アクティベーションを行うVOCALOID4 Library が表示されていることを確認します。[次へ] をクリックすると、VOCALOID 認証サーバに接続し、認証キーが取得されます。

※ 認証の取得に失敗した場合は、インターネットの接続状況やLANカードの取り付け状態、または シリアルコードを確認してください。

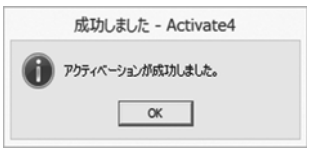
※アクティベーション後に別の認証デバイス(LANカードやハードディスク)をインストールした場合はディアクティベーション実施後、もう一度アクティベーションの手続きを行う必要があります。

※ コンピュータの交換などでアクティベートを繰り返し行った際に、エラーメッセージが表示された場合は、次章で説明するディアクティベートを行った後、アクティベートを行ってください。



7. 認証キーの取得に成功すると、「アクティベーションが成功しました。」画面が表示されるので、[OK] をクリックして終了します。

以上で、オンラインアクティベーション は完了です。



ディアクティベーション（認証情報の返還）

コンピュータの移動や交換などで ライブラリを含む VOCALOID製品 のアンインストールを行う場合、ディアクティベーション（取得した認証情報の返還）を行うことにより、認証サーバから現在の情報を削除することができます。ディアクティベーションを行わないまま、コンピュータの「プログラムと機能」より VOCALOID製品 のアンインストールを行うことはできますが、新しいコンピュータで VOCALOID製品 のインストールを行う際に、アクティベーションを行えない場合があります。出来る限り、VOCALOID製品 のアンインストール前に、ディアクティベーションされることをお勧めします。また、OS の再インストールなどでハードディスクを初期化しますと認証情報が消滅してしまいますので、事前に必ずディアクティベーションを実施ください。

ディアクティベーションについての注意事項

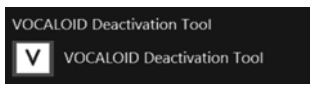
・ディアクティベーションを行うためには、インターネットに接続できるコンピュータが必要です。

VOCALOID製品 をインストールした コンピュータがインターネットに接続されている場合	VOCALOID製品 をインストールしたコンピュータがインターネットに接続されていない場合
そのまま VOCALOID製品 をインストールしたコンピュータで、ディアクティベーションを行います。詳しくは、以下のオンラインディアクティベーションの手順をご参照ください。	インターネットに接続可能な別のコンピュータを使用して、ディアクティベーションを行います。詳しくは、Webページの『オフラインディアクティベーション実行手順』をご参照ください。 http://www.vocaloid.com/offlinedeactivation/

・ディアクティベーションの実行には、お使いの コンピュータ で本製品がアクティベーションされている必要があります。
OS の再インストールなどでハードディスクを初期化する前に、必ずディアクティベーションを実施ください。

ディアクティベーションツールの起動

1. コンピュータの「スタート」より「アプリ」内の「VOCALOID Deactivation Tool 」をクリックします。



2. 「ユーザーアカウント制御」画面で「次のプログラムにこのコンピュータへの変更を許可しますか？」と表示されるので、許可する場合は［はい(Y)］をクリックして進みます。許可しない場合は ［いいえ(N)］をクリックしてディアクティベーションツールを終了します。

3. 「VOCALOID Deactivation Tool」画面が表示され、ディアクティベートを行うコンポーネントを選択します。

4. 「オンライン」を選択して、［ ディアクティベート ］をクリックします。

5. ディアクティベートが実行され、完了後「ディアクティベーションが成功しました。」画面が表示されます。［ OK ］をクリックして終了します。

以上で、オンラインアクティベーション は完了です。

VOCALOID4 Library をお楽しみください。
ご愛用の程、宜しくお願い申し上げます。

Mac OS X 本章ではお客様のパーソナルコンピュータのOSがMac OS Xの場合の手順を説明します。

インストール

インストール

本製品のパッケージ裏面に記載されている動作環境および条件を満たしていることを確認した上で、以下の操作を行ってください。

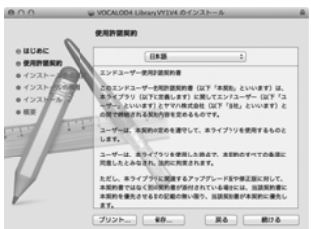
1. VOCALOID4 ライブラリ インストールディスクを DVD-ROM ドライブに挿入します。(パッケージ製品のみ)

2. VOCALOID4 ライブラリ インストールディスクもしくはダウンロード商品の圧縮ファイルに収録されているライブラリ名のインストールファイルをダブルクリックして、インストーラーを起動します。コンピューターが自動的に DVD を読み込み、画面が表示された場合はライブラリ名のインストールファイルをダブルクリックして、インストーラーを起動します。
※ 以降の図は VY1V4 のインストール画面です。

3. 「このパッケージは、ソフトウェアをインストールできるかどうかを判断するプログラムを実行します。」と表示されます。「続ける」をクリックします。

4. 「 VOCALOID4 Library (ライブラリ名) のインストール 」画面で「このソフトウェアをインストールするために必要な手順が表示されます。」と表示されるので、インストールを続ける場合は [続ける] をクリックして進みます。インストールを中止する場合は、画面左上の [×] ボタンをクリックして、インストーラを終了します。

5. 「使用許諾契約」画面が表示されます。使用許諾契約の表示言語は English もしくは日本語のどちらかを選択できます。インストールを続ける場合は [続ける] をクリックして進みます。一つ前の画面に戻る場合は [戻る] をクリックし、インストールを中止する場合は、画面左上の [×] ボタンをクリックして、インストーラを終了します。

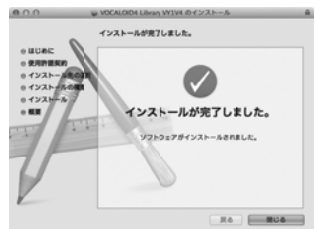


6. 「このソフトウェアのインストールを続けるには、ソフトウェア使用許諾契約の条件に同意する必要があります。」と表示されます。使用許諾契約をお読みになり、同意される場合には[同意する]をクリックします。[同意しない] をクリックするとインストーラが終了します。同意されない場合は、次へ進むことができません。

7. 「VOCALOID4 Library (ライブラリ製品名) のインストール」画面で"Macintosh HD"に標準インストールする操作で、コンピューター上に必要な保存領域が表示されます。インストールを続ける場合は [インストール]をクリックして進みます。一つ前の画面に戻る場合は[戻る]をクリックし、インストールを中止する場合は、画面左上の[×]ボタンをクリックして、インストーラを終了します。

8. 「インストーラは新しいソフトウェアをインストールしようとしています。これを許可するには、パスワードを入力してください。」と表示されます。許可する場合は、パスワードを入力し、[ソフトウェアをインストール] をクリックして進みます。許可しない場合は、[キャンセル] をクリックし 手順 7 に戻ります。

9. 「 VOCALOID4 Library (ライブラリ名) のインストール 」画面に「インストールが完了しました。」と表示されるので、[閉じる] をクリックして、インストーラを終了します。



以上で、インストールは完了です。

アクティベーション（認証取得）

VOCALOID4 ライブラリ のインストール完了後に、インターネット経由で VOCALOID 認証サーバにアクセスし、アクティベーション（製品の認証）を行う必要があります。VOCALOID4 ライブラリ は、アクティベーションをしなくても使用期間として、一定期間お使いいただけますが、出来る限り早めにアクティベーションされることをお勧めします。

アクティベーションについての注意事項

・アクティベーションを行うためには、インターネットに接続できるコンピューターが必要です。

VOCALOID4 ライブラリ をインストールした コンピューターがインターネットに接続されている場合	**VOCALOID4 ライブラリ をインストールした コンピューターがインターネットに接続されていない場合**
そのまま VOCALOID4 ライブラリ をインストールしたコンピューターで、アクティベーションを行います。詳しくは、以下のオンラインアクティベーションの手順をご参照ください。	インターネットに接続可能な別のコンピューターを使用して、アクティベーションを行います。詳しくは、Web ページの『オフラインアクティベーション実行手順』をご参照ください。 http://www.vocaloid.com/offlineactivation/

※以下の操作を行う際は、事前にライセンスのディアクティベーションを実行してください。

- 本製品をアンインストールする場合
- ハードディスクの初期化、または OS の再インストールを実行する場合
- 内蔵ハードディスクを交換する場合
- 他のコンピューターへ本製品をインストールする場合

※ VOCALOID4 ライブラリ は、アクティベーションをされなくても試用期間として、一定期間はお使いいただけますが、出来る限り早めにアクティベーションされることをお勧めします。

※コンピューターの交換などでアクティベートを繰り返し行った際に、エラーメッセージが表示された場合は、ディアクティベートを行った後、アクティベートを行ってください。

オンラインアクティベーションの手順

1. 「アプリケーション」から「 VOCALOID 」内の「 VOCALOID License Manager 」をダブルクリックし VOCALOID License Managerを起動します。

2. 「 VOCALOID License Manager が変更を加えようとしています。これを許可するには、パスワードを入力してください。」と表示されます。許可する場合は、パスワードを入力し、[OK]をクリックして進みます。許可しない場合は、[キャンセル]をクリックし、「 VOCALOID License Manager 」を終了させます。

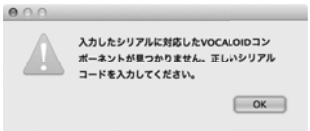
3. 「 VOCALOID License Manager 」画面が表示されます。「製品のアクティベーションを実行します。」を選択し、[次へ]をクリックします。

4. 「 VOCALOID License Manager 」画面にネットワーク接続形態の選択が表示されます。「このコンピューターはインターネットに接続されています。（このコンピューターでアクティベートを実行します）」を選択し、[次へ] をクリックします。

5. 「オンラインアクティベーション」画面が表示されます。コンピューターにインストールされているコンポーネント名とアクティベーション状況が表示されます。コンポーネント名に『VOCALOID4 Library（ライブラリ名）』が表示され、アクティベーション状況が『未アクティベート』と表示されていることを確認します。

6. 「シリアルコードを入力してください：」の下枠へ、本製品 のシリアルコード（16 桁の英数字列）を入力して、[次へ] をクリックします。

※「入力したシリアルに対応したコンポーネントが見つかりません。」という画面が表示される場合は、入力されたシリアルコードが間違っている可能性があります。シリアルコードをご確認の上、再度入力してください。

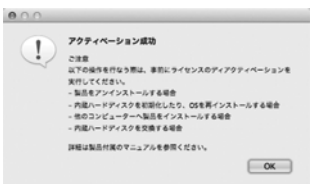


7. 「 VOCALOID License Manager 」画面にアクティベートを行うコンポーネントが表示されるので、『 VOCALOID4 Library（ライブラリ名）』が表示されていることを確認します。[次へ] をクリックすると、VOCALOID 認証サーバに接続し、認証キーが取得されます。

※認証の取得に失敗した場合は、インターネットの接続状況や LAN デバイスの取り付け状態、または シリアルコード を確認してください。

※コンピューターの交換などでアクティベートを繰り返し行った際に、エラーメッセージが表示された場合は、ディアクティベートを行った後、アクティベートを行ってください。

8. 認証キーの取得に成功すると、「アクティベーション成功」画面が表示されるので、[OK] をクリックして終了します。



以上で、オンラインアクティベーションは完了です。

ディアクティベーション（認証情報の返還）

コンピューターの移動や交換などで VOCALOID4 ライブラリ のアンインストールを行う場合、ディアクティベーション（取得した認証情報の返還）を行うことにより、認証サーバから現在の情報を削除することができます。ディアクティベーションを行わないまま、「アプリケーション」「 VOCALOID 」内の「 Uninstaller」より VOCALOID4 ライブラリ のアンインストールを行うことはできますが、新しいコンピューターで本製品のインストールを行う際に、アクティベーションを行えない場合があります。出来る限り、VOCALOID4 ライブラリ のアンインストール時に、併せてディアクティベーションされることをお勧めします。

ディアクティベーションについての注意事項

・ディアクティベーションを行うためには、インターネットに接続できるコンピューターが必要です。

VOCALOID4 ライブラリ をインストールした コンピューターがインターネットに接続されている場合	VOCALOID4 ライブラリ をインストールした コンピューターがインターネットに接続されていない場合
そのまま VOCALOID4 ライブラリ をインストールしたコンピューターで、ディアクティベーションを行います。詳しくは、以下のオンラインディアクティベーションの手順をご参照ください。	インターネットに接続可能な別のコンピューターを使用して、ディアクティベーションを行います。詳しくは、Web ページの『オフラインディアクティベーション実行手順』をご参照ください。 http://www.vocaloid.com/offlinedeactivation/

・ディアクティベーションの実行には、お使いのコンピューターに本製品がアクティベーションされている必要があります。OS の再インストールなどでハードディスクを初期化する前に、必ずディアクティベーションを実施ください。

オンラインディアクティベーションの手順

1. 「アプリケーション」から「 VOCALOID 」内の「 VOCALOID License Manager 」をダブルクリックし VOCALOID License Managerを起動します。

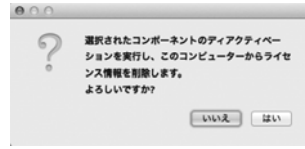
2. 「 VOCALOID License Manager が変更を加えようとしています。これを許可するには、パスワードを入力してください。」と表示されます。許可する場合は、パスワードを入力し、[OK]をクリックして進みます。許可しない場合は、[キャンセル]をクリックし、「 VOCALOID License Manager 」を終了させます。

3. 「 VOCALOID License Manager 」画面が表示されます。「製品のディアクティベーションを実行します」をクリックします。

4. 「ディアクティベーション」画面が表示されます。ディアクティベーションを実行するコンポーネントを選択します。

5. 「オンライン」を選択して、[ディアクティベート] をクリックします。

6. 「選択されたコンポーネントのディアクティベーションを実行し、このコンピューターからライセンス情報を削除します。よろしいですか？」と表示されます。続行する場合は、[はい] をクリックして進みます。続行しない場合は、[いいえ] をクリックし「ディアクティベーション」画面 に戻ります。



7. ディアクティベートが実行され、完了後「ディアクティベーション成功」画面が表示されます。[OK]をクリックします。

8. 以下の画面が表示され、終了する場合は[はい]を引き続き他のコンポーネントをディアクティベーションを行う場合は[いいえ]をクリックします。

以上で、オンラインディアクティベーションは完了です。

アンインストール

「アプリケーション」「 VOCALOID 」内の「 Uninstaller 」より VOCALOID4 ライブラリ のアンインストールを行うことができます。ただし、アンインストールと同時に自動的にディアクティベーション（認証情報の返還）は行われません。ディアクティベーションを行わないまま、アンインストールを行うことはできますが、新しいコンピューターで本製品のインストールを行う際に、アクティベーションを行えない場合があります。出来る限り、VOCALOID4 ライブラリのアンインストール時に、併せてディアクティベーションされることをお勧めします。

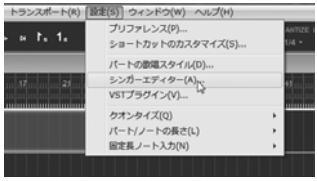
VOCALOID4 ライブラリ をお楽しみください。
ご愛用の程、宜しくお願い申し上げます。

クロスシンセシスの使い方

VOCALOID4から、予めグループに登録されているライブラリ同士であればクロスシンセシスの機能で2種類のライブラリ間のモーフィングが出来るようになりました。
プライマリシンガー（基本歌手）と、セカンダリシンガーを設定して、パラメータを上下させることで、プライマリシンガーの歌声をセカンダリシンガーに似せることが出来ます。
歌声の連続的な変化により、より表現豊かな歌を込めることが可能になりました。

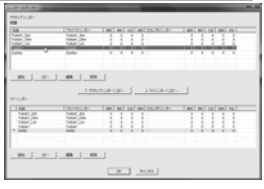
Step1.

メニューバーの[設定]から、[シンガーエディター]を起動します。



Step2.

シンガーエディターを開き、[追加]で新しい歌手を作ります。

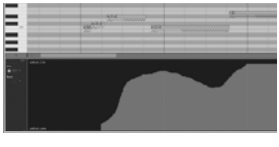


Step3.

歌手編集画面で名前を入力し、プライマリシンガー（基本歌手のライブラリ）と、セカンダリシンガーで、どのライブラリに変化させるのかを決めます。
決めたら、[OK]で閉じます。

Step4.

VOCALOID4 EditorのTRACK EDITORを開き、Step3までで作ったクロスシンセシス用の歌手を指定します。
次にMUSICAL EDITORのパラメータ設定から[XSY]（クロスシンセシス）を選び、上下にプライマリシンガーとセカンダリシンガーが設定した通りに名前が出ていれば設定完了です。
パラメータを設定して歌わせてみましょう！



ご注意：
1.セカンダリシンガー100%のパラメータ設定にしても、同じライブラリをプライマリシンガーに選んだ場合とは声質は異なります。
2.ライブラリによっては、歌手選択の際に推奨の組み合わせが予め歌手としてプリセット登録されているものがあります。プリセットにない組み合わせを使用したい場合は、上記の手順で新規にご作成ください。
3.選択できるシンガーは、同じシンガーグループに属しているシンガー同士のみとなります。
（例：結月ゆかりシリーズはすべて相互にクロスシンセシス可能ですが、別のキャラクターライブラリや、他社製品のライブラリ間ではクロスシンセシス機能は有効になりません。）

VOCALOID4の詳しい情報はこちら！　http://www.vocaloid.com/